

令和3年度  
事業報告書

救護施設ジョイガーデン

社会福祉法人 太陽社会福祉事業協会

救護施設 ジョイガーデン 令和3年度事業実施報告書

1. 施設の概要

(1) 施設の概要

- ① 施設種別 救護施設
- ② 所在地 〒679-4232  
兵庫県姫路市林田町上伊勢1137-1
- ③ 設置・経営主体 社会福祉法人太陽社会福祉事業協会
- ④ 定員 入所100名
- ⑤ 現員 入所109名（令和4年3月31日）

(2) 職員配置（令和4年3月31日現在）

職名	配置基準	現員	現員内訳				備考欄
			常勤		非常勤		
			男性	女性	男性	女性	
施設長	1	1	1				
事務員	2	2		2			副施設長一名含
生活指導員	1	2	2				副施設長一名含 指導員加算一名含
相談員		1	1				居宅生活訓練事業担当者
介護職員 (生活支援員)	17	20	14	4	0	2	精神保健福祉士加算一名含 介護職員加算一名含
看護師	1	2		2			看護師加算一名含
栄養士	1	1		1			
介助員	1	1				1	
嘱託医	1	1			1		
宿直員		2			2		
合計	25	33	18	9	3	3	

(3) 職員勤務体制

①施設長・副施設長・事務員・看護師・栄養士

勤務種別	始業時間	就業時間	休憩時間
日 勤	8 : 4 5	1 7 : 3 0	4 5 分
半 勤	8 : 4 5	1 5 : 0 0	4 5 分
備考 業務区分については勤務表で指定する。			

② 生活指導員・生活支援員・介助員

勤務種別	始業時間	就業時間	休憩時間
早 出	7 : 0 0	1 5 : 4 5	4 5 分
遅 出	1 2 : 0 0	2 0 : 4 5	4 5 分
A・C	8 : 4 5	2 2 : 0 0	1 時間 3 0 分
B・D	6 : 0 0	9 : 4 5	3 0 分
日 勤	8 : 4 5	1 7 : 3 0	4 5 分
半 勤	8 : 4 5	1 5 : 0 0	4 5 分
宿 直	2 2 : 0 0	翌 6 : 0 0	
備考 業務区分については勤務表で指定する。			

2. 支援体制

(1) 個別支援計画策定会議（グループカンファレンス）

- ① グループカンファレンスは4グループに分かれて担当利用者を対象として全体的な事項から「救護施設個別支援計画書」までを定期的に検討した。
- ② 利用者にケース担当職員を置き、その職員が主に「救護施設個別支援計画書」に必要な聞き取りを行い、個別支援内容の案を提示し、各ケース会議で順次検討していく。アセスメント票においては、自立を目指している利用者には施設独自の地域移行者アセスメント表を使用した。
- ③ 各グループでの検討事項や調整内容でスタッフ全員に周知する必要がある事項はスタッフ会議で報告し、常に検討内容や展開方法が全介護職員のものとなるように努めた。

### 3. 生活支援

#### (1) 目的

日常生活全般については、令和3年度事業計画より支援内容を展開してきたが、その方向としては利用者主体、自主性の尊重を基本とした個別支援を目指した。

#### (2) ADL関係

##### ① 食 事

現在、食事に全面介助を要する者はなく、一部見守りや配下膳が必要な方は26名である。また障害や病状の程度に応じて刻み食やお粥等の配慮をしており、介助スプーンやフォークを使用することで自立摂取が可能な状態である。

(令和4年3月31日現在)

区 分	食 事		
	自 立	一部介助	全面介助
実数 (人)	83	26	0
割合 (%)	77	23	0

##### ② 入 浴

自力で入浴できる利用者に対しては、毎日入浴できるようにしている。大浴場の入浴時間は午後4時から9時までとしている。女性利用者はユニットバス利用していただいているので大浴場は男性のみの利用となっている。介助入浴は、男性が月曜日～土曜日の午前と午後を実施している。特殊浴槽を用いての入浴する利用者は1名（男性1名）である。

(令和4年3月31日現在)

区 分	入 浴			
	自 立	一部介助		全面介助
		見守り	要介助	
実数 (人)	73	35	0	1
割合 (%)	66	33	0	1

##### ③ 排 泄

排泄の自立状況は別表のとおりである。現在、おむつやパットの一部介助や全面介助の利用者は9名である。また、要介助者だけに留まらず便秘または下痢で体調を崩すケースも少なくなく排泄は体調管理に重要な事項であり、職員としては最善の注意が必要でもある。

(令和4年3月31日現在)

区 分	排 泄			
	自 立	紙おむつ・パット 自己管理	紙おむつ・パット 一部介助	全面介助
実数 (人)	90	8	7	1
割合 (%)	84	8	7	1

④ 歩 行

歩行の自立状況は以下のとおりである。施設生活においては移動が可能である者でも行事などで外出すると移動範囲が長いこともあり補助具が必要になる場合がある。

(令和4年3月31日現在)

区 分	歩 行			
	自 立	杖	歩行器	車椅子
実数 (人)	95	6	3	5
割合 (%)	89	5	2	4

※A.D.L関係への対応に関しては『救護施設個別支援計画書』の利用者の希望・要望を取り入れアセスメントをした結果をニーズ整理し支援計画を立案し実施していく。

(3) 清潔保持

身辺の清潔を保持するため、毎日の衣類交換や可能な限り利用者の力で洗濯ができるような援助等を基本とする。

① 散 髪

毎月第2土曜日に理髪店より来ていただき施設内にて理髪してもらった。散髪代は整髪1500円、丸刈り1000円、髭剃りが不必要の場合は整髪1300円、丸刈り800円である。

② シーツ交換・布団クリーニング

シーツ交換は毎週月曜日に3階、火曜日に2階、水曜日に4～5階の利用者のシーツ交換を実施した。布団クリーニングは4月から10月にかけて1回目を行い、11月から3月にかけて2回目を行った。

③ コップ消毒

3～5階は毎週水曜日、2階は毎週日曜日に利用者個々が持っているコップを職員が一括消毒を行い衛生管理を行った。

(4) 生きがい活動

① 行事

(月例行事)

令和3年度も引き続き、新型コロナウイルス感染予防のため、施設外に行く行事の大半が実施出来なかった。代替えとして施設内でお弁当の提供、茶話会、ビンゴ大会等に変更して実施した。

各行事とも担当が終了後に参加した利用者から意見を聴取し次年度への取り組みに役立てるようにした。

実施月日	行事等の名称：場所：内容	参加者数／入所者数
4月6日(火)	観桜会：施設内	42名／108名
5月6日(金)	端午の節句（ビンゴ大会）	68名／107名
5月20日(木)	自然散策ツアー（ドライブ）	20名／106名
6月14日(月)	映画鑑賞会	35名／104名
7月6日(火)	七夕会（カラオケ大会）	60名／104名
8月31日(火)	出前昼食	106名／106名
9月16日(木)	敬老の会	72名／109名
9月30日(木)	夏祭り《ジョイガーデン祭り》	110名／110名
10月22日(金)	近場ドライブ	14名／109名
11月22日(水)	紅葉狩り	18名／110名
12月23日(木)	クリスマス会	81名／109名
1月14日(木)	初詣：破盤神社	15名／106名
1月14日(金)	もちつき	92名／107名
2月3日(火)	節分	64名／108名
3月17日(木)	ビンゴ大会	70名／108名

(誕生会)

毎月第2土曜日にその月の誕生者にその方の希望する料理を提供し、品物(500円分)を施設からプレゼントした。場所は1階集会室を利用しいつもとは違う雰囲気の中で味わって頂いた。また、施設職員2名も同席して食事を共にして懇親を深める機会とした。

(茶話会)

令和3年度は新型コロナウイルス対策としてボランティアの受け入れは行わず。施設内でビンゴゲーム等を行った。平均参加率 70%

(ビデオ鑑賞会)

隔週日曜日に利用者の要望する映画を上映した。今年度より食堂にスクリーン設置しプロジェクターにて上映する。上映作品は邦画(ルーキーズ、るろうに剣心、ルパンの娘等)アニメ(名探偵コナン、ドラえもん等)である。

② クラブ活動

令和3年度は1クラブを実施した。クラブの活動報告は以下のとおりである。実施については、年度初めに利用者本人の希望を取得した。安全で確実な支援を行うため、複数の職員担当として実施した。令和2年度までクラブ活動として実施していたカラオケクラブについては、クラブ活動としては実施せず毎週日曜日の15時より開放し誰でも参加できるように変更した。

釣りクラブ(クラブ員17名)

年2回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染予防の為、令和3年度は1回に回数を減らし実施した。行き先は姫路市立的形遊魚センターで、釣り上げた魚は施設で調理をしてクラブ員に食べていただいた。

③ レクリエーション

出来るだけ利用者の希望が多いものを取り上げレクリエーション活動として実施した。

実施月日	行事等の名称：場所：内容	参加者数/入所者数
4月12日(月)	ソフトボール大会	25名/108名
11月8日(月)	ソフトボール大会	21名/109名
毎週日曜日	姫路市立図書館 青山分館	総参加者数46名

※今年度も新型コロナウイルス対策の為、ボーリング大会は中止。図書館便は職員のみにて実施する。

④ 高齢者対象レクリエーション

高齢利用者が増加するにしたがい、その方々への支援として毎月第2・4土曜日にレクリエーションを実施している。第2土曜日には近隣の公園等へ散歩に行き体を動かして頂き、体力の維持・低下防止に努めることを目的とした。平均13名の参加となって

いる。第4土曜日は施設内で輪投げや棒体操、風船バレー等を実施する。又、施設敷地内に家庭菜園を設置し、野菜や花を育てた。

(5) 週間スケジュール

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
6時半	起床・洗面・着替え・居室清掃						
7時半～8時半	朝食（治療食・介助食は7：15）						
8時半	館内清掃作業						
9時15分	利用者朝礼・ラジオ体操						
9時半	外出・病院受診・作業						自由時間
10時		介助浴 特浴		介助浴 特浴		介助浴 特浴	
12時～13時	昼食（治療食・介助食は11：45）						
13時40分	ラジオ体操						
14時	外出・作業・クラブ						映画鑑賞
15時	病院受診						
16時 ～17時半	入浴						
18時～19時	夕食（治療食・介助食は17：45）						
18時半 ～21時半	入浴						
22時	居室消灯						
23時	全館消灯						

(6) 社会生活関係

① 日常生活

当施設における入所者の内、何らかの作業をされている方は62名である。それらの利用者にとっては内職作業が生活の中心となっている。日中の時間の有効利用という面と工賃の支給による貴重な収入源という面での熱心な利用者が多い。複数の作業をされている方も26名いる。現在クラブ活動は釣りクラブのみであるため余暇の充実を図ることができていない。利用者が求めるクラブの増加が急がれる。また、利用者の中には入所後すぐに退所に向けてアパート探し等を始める方もおられるため、クラブに参加しない方が増えてきている。また、行動障害がある利用者が増加したことで、その支援が難しくなっている。利用者の生活を守る上で大きな課題となり、職員のスキルの向上が急務である。

② 外出（買い物、趣味、娯楽）

外出として、最低月1回はその機会を保障するという立場に基づいて《フリーショッピング》と題して日頃出来ない買い物などをしていただく機会を設けた。自力で公共の

交通機関を利用出来る者には、最寄駅への送迎を毎日往復2便《定期便》行うことで外出をサポートした。又、公共交通機関が利用しにくい立地である為、施設から15kmの範囲内（12回を上限）で希望する場所への送迎サービス《不定期便》を行っている。

外出状況（令和3年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
定期便	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不定期便	7	1	2	7	10	7	19	11	8	2	1	3	78
Fショッピング	82	86	80	81	77	83	83	87	86	85	91	88	1,009
個別支援	5	3	6	27	17	2	24	30	27	14	0	0	155
行政等	2	3	1	2	1	2	0	3	3	1	0	0	18
その他	1	1	2	0	1	0	1	1	1	0	0	0	8
合計回数	97	94	91	117	106	94	127	132	125	102	92	91	1,268

※令和3年度も引き続き新型コロナウイルス対策の為、外出の制限を実施し、定期便は感染症予防の為、令和2年7月20日以降中止継続中である。フリーショッピングも行き先を限定して行った月もあった。令和3年度より便乗便を廃止した。

### ③ 嗜好品、物品の購入、管理

嗜好品や物品の購入に関しては、近隣にお店が全く無く入手が困難なためフリーショッピングや外出支援を利用して購入して頂いている。外出が困難な利用者に対しては、個別支援外出を利用して頂いている。また、月2回のお菓子販売を行っている。糖尿病患者等食事に配慮が必要な人には購入時に職員、栄養士、看護師が付き添い病状が悪化しないよう助言を行い利用者に理解してもらい、その人の支援活動に導いていくことに繋がった。それと並行し嗜好品や物品の購入に関して金銭面や健康面からのアプローチもしていくことができた。嚥下、咀嚼に問題があり見守りが必要な2名の方には職員が購入品を預かり見守りのもと食して頂いた。しかし、現在のところ経済的なこと、健康や衛生管理上のこと等について利用者自身の訴えやニーズがでてくる前に職員側からアプローチがされているので、今後は利用者の自発的発想に基づく行動を尊重し利用者自身から訴え・ニーズがでてきたところで、職員の支援を利用者と話し合いながら検討していくことが必要である。

### ④ 金銭管理

基本的に自己管理していただいておりますが、収入を考慮して使用しておられる。しかし、一部の利用者で金銭の貸し借りが日常化している現実があり、その対応は個々の事情を考慮し検討しなければならない状況に陥っている。認知症などのため自己管理ができず施設で管理している利用者は37名である。また、現在自立や今後のためという理由で貯

金をしている人が4名ある。その内の1名は借金返済のための貯金である。借金の理由は主に入所前の生活保護費の使い込みである。貯金は事務所で管理している。

⑤ 衣類支給

本人に選んでもらった衣料を現物支給という形で6～7月に夏物衣料を、10～11月に冬物衣料を支給した。また、夏物衣料は3,000円、冬物衣料は5,000円までとした。

⑥ 利用者懇親会

利用者と施設側の話し合いの場として毎月1回行った。利用者からは生活上困っていることやルールを守らない他利用者への苦情が多く寄せられた。職員が直接見かければ注意を行えるが、多くは職員が目が届かないところで行われているため、利用者がみかけた場合は職員に連絡をいれてもらうよう要請し、当該利用者に注意を行うこととした。設備、備品などについては利用者からの要望が大多数であれば意に沿うように努めた。また、施設からの様々な連絡を行い施設の方針を理解してもらうよう配慮した。

(7) 自立支援

① 居宅生活訓練事業(延べ4名)

- ・ 個別支援計画に基づき、自立希望がある利用者に対して実施した。定期訪問や毎月のモニタリングと目標設定を繰り返し、各々の課題に対する具体的な支援方法を提示しながら地域生活に適応できる技能を身につけていった。
- ・ 訓練中の2名はジョイガーデンまで通い、館内作業(廊下、トイレ掃除、雑巾洗濯)、館内作業(バリ取り)、三愛園(入所)清掃作業、に従事し、工賃は自立貯金としてしている。仕事に加え、炊事・洗濯・掃除など、忙しい日々であるが充実した生活が送られている。終了した2名の内1名は、令和3年11月に自立される。もう1名は金銭管理の問題が改善できなかった為、令和4年1月に訓練終了し施設に戻られる。
- ・ 今後、自立後の居場所を確保し地域に繋げていく支援が必要である。地域での生活を確立するためには、居宅移行した後の支援も大事であり、たとえ訓練が順調に経過しても、一人で新しい土地で生活を確立していくのは負担が大きく、アルコールや余暇時間を持て余すなどのマイナス面も現れる可能性があり、地域と繋がるまでの支援が必要である。地域移行時には、生活を安定させるためにも通所事業の実施も検討する必要がある。

4. 作業支援

(1) 目的

作業を利用者の『自己決定』支援の手段として捉え『作業』を通して活動の喜びを伝えることを目的とする。

(2) 農作業

令和元年度も施設給食の委託業者である丸玉フーズに販売が行えた。

来年度も継続して収穫量の増加を目指し、綿密に計画を立てていくことが必要である。  
最大参加者数は8名。作業料は100円として設定する。

《令和3年度収穫野菜・売り上げ先及び内容》

①マルタマ

月	品名	収穫及び販売数量	金額
6月	玉ねぎ	38kg	4,560
6月	じゃがいも	13kg	2,340
11月	椎茸	8.5kg	10,200
12月	じゃがいも	22.8kg	4,104
12月	椎茸	2kg	2,400
1月	椎茸	2.6kg	3,120
3月	椎茸	1.7kg	2,040
合計		88.6kg	28,764

(3) 授産作業

① バリ取り作業

前年に引き続き、車両の製品のバリをはがす、製品の検品作業を実施した。  
今年度より、バリ取りの最終段階まで作業を実施されるA班、荒くバリを取る作業をされるB班、納品をお願いするC班に分けて作業を実施し、B班、C班の利用者においては、施設より、100円/回の作業料を設定した。作業参加者は合計12名。作業提供会社は井上化成(株)。

② ハーネス作業

前年に引き続き、車のリレー線の加工(切断・被覆剥き等)作業を実施する。作業時間はバリ取りA班と同じで実施する。作業参加者は2名。作業提供会社は植田紙工。

③ かぶと虫作業

かぶと虫のくぬぎマットの袋詰め作業を実施する。作業契約延べ人数は4名であり、1日の作業人数は4名。作業時間は9時30分～11時のみ。作業提供会社は、くわちゃんハウス。

④ 封入作業

広報誌等を封筒に詰める封入作業を実施する。月に2回程度の受注。受け取り後1週間程度で納品行っている。作業契約人数は4名である。作業提供会社はサラトよりミタチパッケージに委託。

(4) 館外作業

① 太陽公園清掃作業

太陽公園内の石のエリアのトイレ3箇所と白鳥城内のトイレ清掃を行う。

太陽公園へは送迎を行う。石のエリアの作業契約人数は11名。トイレ清掃とは別に公園内のゴミ拾いに1名追加で参加している。

② 白鳥城清掃作業

白鳥城内の清掃作業の契約者人数は4名で、太陽福祉グループの救護施設南光園と日替わりで従事している。作業依頼主は太陽公園を管理している太陽公園である。

(5) 館内作業（作業訓練）

① 館内清掃作業

令和3年度も継続的に提供できた。場所は食堂、浴室・脱衣場、廊下・洗濯室、喫煙室、テラス、トイレ、階段等20箇所である。作業契約延人数は32名であった。この作業の対価は引き続き単価をトイレ150円、その他100円に設定している。

② 公用車洗車作業

公用車の洗車作業を実施する。作業日は毎週土曜日の13時45分～14時45分の1回の作業で公用車を1台ずつ洗車とワックス掛け行なう。作業工賃は1回100円を施設より支給する。

③ ゴミ捨て作業

令和3年度も引き続き、ごみ捨て作業を開始する。作業日は毎週木曜日の13時45分～15時30分で、段ボール、ペットボトル、空き缶等のゴミを相野にあるゴミステーションまで持って行く。作業工賃は1回100円を施設より支給する。

④ お堂清掃作業

令和3年度も引き続きお堂清掃作業を開始する。作業日は土曜日の月1回。職員のお堂清掃時に一緒に行く。作業内容は平戸躰躰堂周辺の清掃。作業工賃は1回100円を施設より支給する。

(6) 福祉施設清掃作業

① 障害者支援施設 三愛園清掃作業

障害者支援施設三愛園の地域交流ホームの清掃作業を実施した。作業契約者は3名である。作業時間は毎週月・水・金・土の15:55～16:50まで。又、三愛園公用車の洗車作業に3日/週参加する。又、三愛園（通所）の食堂清掃作業に、2名の利用者が、月～土まで3日ずつ従事した。三愛園（入所）の清掃を開始する。契約者は4名。作業時間は月曜～金曜、時間は13時30分～15時まで。管理棟、男子棟の廊下、舞台前ホールの清掃を行う。

② 障害者支援施設 三恵園清掃作業

障害者支援施設三恵園の清掃作業を行なう。作業日は月曜～金曜、時間は9時30分～10時50分まで。廊下、食堂、男子トイレの清掃を行なう。作業契約者は6名。1日3名ずつ作業される。

③ 老人保養施設 太陽園清掃作業

老人保養施設太陽園の清掃作業を行う。作業日は月曜～土曜、時間は13時30分～16時30分まで。1階から4階の廊下清掃を行う。作業契約者は4名。1日2名ずつ作業される。

(7) 作業工賃の収支

《収入》(授産作業費収入)

単位：円

	授産作業				太陽公園清掃作業	
	バリ取り	ハーネス	かぶと虫	封入	石のエリア	白鳥城
4月	101,812	21,873	3,600	30,390	38,552	41,800
5月	106,712	14,385	2,259	0	29,280	13,300
6月	115,215	21,013	3,600	51,060	55,144	47,500
7月	119,919	24,521	0	12,043	58,072	57,000
8月	91,982	23,762	3,600	64,612	55,632	25,650
9月	91,330	18,027	1,800	30,719	56,120	0
10月	107,435	23,533	0	0	56,608	49,400
11月	102,353	22,142	0	23,984	53,680	46,550
12月	85,660	23,203	0	55,544	57,584	57,000
1月	104,851	10,225	3,600	0	54,048	27,550
2月	79,434	21,640	0	23,765	51,240	0
3月	87,083	23,001	12,600	25,659	56,608	8,550
合計	1,193,786	247,325	31,059	317,776	622,568	374,300

	福祉施設清掃作業			農作業
	三愛園	三恵園	太陽園	
4月	24,300	15,000	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	6,900
7月	37,200	18,000	19,200	0
8月	22,200	10,800	15,600	0
9月	0	0	0	0
10月	37,200	16,800	31,200	0
11月	30,900	15,900	33,000	10,200
12月	35,100	16,800	31,200	6,504
1月	12,300	7,200	13,200	3,120
2月	0	0	0	0
3月	6,000	3,600	0	2,040
合計	205,200	104,100	143,400	28,764

救護施設ジョイガーデン

《支 出》(作業費支給状況)

	バリ取り				ハーネス		かぶと虫	
	爪ゴム		0023		作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃
	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃				
4月	5	13,448.2	5	6,912.4	2	10,936.5	4	899
5月	5	12,623.8	5	5,731	2	7,192.5	4	560
6月	5	11,816.6	4	8,091.8	2	10,506.5	4	896.5
7月	5	12,601	4	8,597.8	2	12,260.5	0	0
8月	5	11,785.8	4	7,446.5	2	11,881	4	1,300
9月	5	12,019.4	4	7,088.3	2	9,013.5	4	1,600
10月	5	13,177.2	5	4,840	2	11,766.5	0	0
11月	5	13,151	7	4,130.1	2	11,071	5	240
12月	5	10,278.8	7	4,680	2	11,601.5	5	1,380
1月	5	12,126.8	7	5,543.1	2	5,112.5	5	760
2月	5	12,325.8	7	5,192.4	2	10,820	5	1,140
3月	5	10,092.2	6	5,643.3	2	11,500	5	1,380
平均	5	12,120.5	5.4	6,158	2	10,305.1	3.7	846.2

	障害者支援施設三愛園清掃作業							
	フレンディー		洗車		食堂		入所	
	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃
4月	3	3,200	1	2,100	2	2,400	4	1,950
5月	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	3	4,900	1	3,600	2	3,750	4	2,850
8月	3	2,700	1	2,100	2	2,400	4	1,800
9月	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	3	4,400	1	3,900	3	3,900	4	3,075
11月	2	4,500	1	3,300	2	3,600	4	2,700
12月	3	4,800	1	3,600	2	3,600	4	2,475
1月	3	1,500	1	900	2	1,350	4	1,050
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	3	600	1	600	2	600	4	600
平均	3	2,216.6	1	1,625	2.1	1,800	4	1,375

救護施設ジョイガーデン

	太陽公園清掃						障害者支援施設 三恵園	
	トイレ清掃		ゴミ拾い		白鳥城		作業 人数	工 賃
	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃		
4月	8	4,819	3	800	4	10,450	6	2,500
5月	7	4,182.8	3	666.6	4	3,325	0	0
6月	8	6,893	3	1,000	4	11,875	0	0
7月	8	7,259	3	1,033.3	4	14,250	6	3,000
8月	8	6,954	3	1,000	3	8,550	6	1,900
9月	8	7,015	3	1,000	0	0	0	0
10月	8	7,076	3	1,000	4	12,350	6	3,100
11月	8	6,710	3	1,000	4	11,637.5	6	2,950
12月	8	7,198	3	1,033.3	4	14,250	6	2,800
1月	8	7,381	3	1,033.3	4	6,887.5	6	1,200
2月	8	6,405	3	666.6	0	0	0	0
3月	8	7,143.5	2	900	3	2,850	6	600
平均	7.9	6,556.5	2.9	927.7	3.1	8,035.4	6	1,504.1

	太陽園		館内作業					
	作業 人数	工 賃	清掃作業		公用車洗車		ゴミ捨て	
			作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃
4月	0	0	34	2,997.1	2	400	2	300
5月	0	0	35	3,191.4	2	500	2	200
6月	0	0	35	3,020	2	400	2	350
7月	4	4,800	35	3,171.4	2	400	2	250
8月	4	3,900	42	2,886.9	2	400	2	250
9月	0	0	42	3,238.1	2	400	0	0
10月	4	7,800	34	3,470.5	2	400	2	400
11月	5	6,600	33	3,383.3	2	400	2	300
12月	5	6,240	32	3,604.6	2	400	2	150
1月	5	2,640	32	3,471.8	2	400	2	150
2月	0	0	34	3,142.6	2	350	0	0
3月	0	0	33	3,587.8	2	350	2	100
平均	4.5	2,665	32.5	3,263.7	2	400	2	204.1

※農作業においては、収入よりの作業工賃は無く、施設より、100円/回支給した。

	館内作業		封入		農作業	
	お堂清掃					
	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃	作業 人数	工 賃
4月	1	100	5	1,080	8	575
5月	0	0	0	0	7	342
6月	1	100	6	1,850	8	820
7月	1	100	5	420	6	433
8月	1	100	5	1,620	5	340
9月	0	0	5	1,440	4	325
10月	1	100	0	0	9	388
11月	1	100	4	825	4	800
12月	1	100	3	2,950	3	533
1月	1	100	0	0	4	175
2月	0	0	5	660	5	320
3月	0	0	4	1,050	5	560
平均	1	100	4.6	991.2	5.3	467.5

## 5. 医 療

### (1) 基本方針

主訴に耳を傾け、健康に生活を送っていただけるよう支援し、感染予防に努める。

### (2) 施設内処置内容

- ・ 健康診断 年2回

(1回目)

検査項目: 検尿、検血

実施日: 令和3年5月26日

対象人数: 103名 (入所後6ヶ月以上の者)

(2回目)

検査項目: レントゲン間接撮影、検尿、検血、体重測定、血圧測定、視力検査、  
成人病検診、聴力検査、心電図、診察

実施日: 令和3年10月20日

対象人数: 97名 (入所後6ヶ月以上の者)

- ・ 薬物の管理

職員が管理している方は83名である。その内、自己管理の練習中の方が10名である。

・インシュリン注射  
2名の方が対象であるが、1名は自分で注射をすることができるので、見守りだけを行っている。もう1名は視力低下により単位を合わせることが出来なくなったため、職員で単位を合わせた注射器を渡し、打って頂いている。

- ・ 高血圧者血圧測定表の確認
- ・ 排尿／排便表の確認
- ・ 入浴時、オムツ交換時等身体観察
- ・ リハビリテーション

身体機能低下予防のため毎日リハビリが必要な方に対しては、看護師・生活支援員が連携して歩行訓練を実施した。

- ・ インフルエンザ予防接種

実施日 令和3年11月30日

実施人数 108名

- ・ 新型コロナウイルス予防接種

実施日 1回目（65歳以上） 令和3年6月22日

2回目 令和3年7月13日

実施人数 42名

実施日 1回目（65歳未満） 令和3年8月3日

2回目 令和3年8月24日

実施人数 58名

- ・ 新型コロナウイルス予防接種3回目接種

実施日 令和4年3月22日（65歳以上）

実施人数 43名

※ 実施日 令和4年4月26日（65歳未満）

実施人数 59名

(3) 通院状況（令和3年度延べ人数）

病院名	人数	病院名	人数
厚生病院（内科）	774	ひだまりクリニック	1,818
（眼科）	160	恵風クリニック（精神科）	101
（整形）	24	魚橋病院（精神科）	13
（透析）	156	仁恵病院（精神科）	27
さかい病院（脳外科）	25	揖保川病院（精神科）	41
（内科）	6	こもれびクリニック	3
（外科）	7	室井メディカル（整形外科）	6
ツカザキ病院（整形外科）	1	堀整形外科	8
（内科）	1	姫路田中病院	41
（眼科）	2	きむら内科	4
姫路循環器病センター（循環器科）	1	ふかざわ耳鼻科	4

病 院 名	人 数	病 院 名	人 数
姫路日赤病院 (循環器科)	8	水野クリニック (泌尿器)	16
(内科)	20	中山皮膚科	192
(外科)	6	とくなが病院	1
(耳鼻咽喉科)	7	大久保病院	1
(眼科)	3	加古川中央病院(眼科)	2
(脳外科)	6	福島歯科	131
(口腔)	3	カノミ歯科	2
(泌尿器)	3		
中村外科	10		
クレモト外科	16		
富井脳外科	97		
製鉄記念広畑病院	10	合計延べ人数	3,757

(4)入院状況 (令和3年度延べ人数)

病院名	人数	病院名	人数
厚生病院 (内科)	6名	仁恵病院	2名
姫路日赤病院	11名	姫路田中病院	3名
製鉄記念広畑病院	2名	大久保病院	1名
高岡病院	1名		
合計人数		26名	

6. 食 事

(1) 基本方針

利用者の嗜好を考慮し身体的状況をみながら家庭的な暖かみのある食事を提供する。

《令和元年度 施設内栄養基準》

エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂 質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)
2100	65	53	600	7.5
ビタミンA (ugRE)	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	
800	1.20	1.30	100	

(ア) 平均年齢61.6歳で勘案

## (2) 実施状況

### ① 食事形態

- ・食事療法が必要な方など特別食（糖尿病食23名、塩分制限食25名、胃潰瘍1名、腎臓病食2名）に該当する方や配膳することが必要な方には通常の食事時間より早めに時間を設定しゆっくりと食事できるよう配慮した。
- ・咀嚼困難な方にはその状態によりあら刻み食（一口16名）、刻み食（5ミリ角6名）、ミキサー食0名で対応した。
- ・身体状況に応じて、自助食器、自助具、すべり止めシートで対応した。
- ・体調不良時にはおかゆなど利用者の要求も聞きながら適時適切な食事内容に変更した。

### ② 嗜好調査

- ・9月、3月にアンケート調査を行った。回収結果として、ほとんどの利用者の方が量、味付けに満足していただいていることがわかった。
- ・2回の嗜好調査を通して麺類、丼物、揚げ物、カレーなどの要望があった希望メニューは回数を増やす、選択食に取り入れるなどして対応している。
- ・その他として、食パンに合うメニューの要望も多かった。
- ・障害等で聞き取りが必要な方以外は本人に記入してもらい回収する。聞き取りが必要な方は栄養士、担当職員で聞き取りを実施した。回収率は98%

### ③ 衛生管理

- ・調理従事者の検便を月1回（5月～10月は2回）を実施した。
- ・委託業者による害虫駆除を行った。（年4回）
- ・衛生管理点検表に基づく衛生管理及び調理従事者の健康管理に留意した。
- ・水道水は残留塩素を調べて適切な濃度を保ち水の衛生管理を行った。  
（1日2回記録）
- ・夏場は刺身等の生ものは使用しない。
- ・適時適温提供のために、冷たいものは直前まで冷蔵庫で保管、温かいものはオープンで保温するなど、提供方法を工夫している。
- ・調理後2時間以内に喫食する。
- ・加熱食品は中心温度が90℃以上あるか計測し記録した。
- ・食中毒予防ポスターを掲示し、厨房職員に注意を促した。
- ・ノロウイルス等による感染性胃腸炎に対しては厨房内でも手洗い、うがいの徹底を行い、食中毒感染予防のポスターを掲示した。又、冬場は二枚貝の使用を中止している。
- ・グリストラップについては、週に1回厨房職員が清掃し、状況を記録している。
- ・感染症防止として、食事前には必ず食堂で手を洗うように毎食事放送にて声掛けを実施している。
- ・ノロウイルスによる集団感染症が発生した事もあり、毎日の清掃に加え、月1回の厨房内の大掃除を行っている。又、年間を通して作業終了後の消毒を実施した。体

調不良者は申告し、感染拡大防止を図った。

- ・外部機関による厨房内の衛生検査を実施し、管理不十分な点は改善を行っている。
- ・冷蔵庫、冷凍庫の温度を毎日3回記録し、温度管理に努めている。

④ その他

- ・毎月給食会議を開催して厨房業務の委託先である小野丸玉フーズと話し合いながら利用者のニーズにすばやく対応できるよう心がけている。
- ・選択食を月2回実施する。
- ・施設行事として12月にはクリスマスメニューで食事会を実施し、お正月にはお重を使用したおせち料理を提供した。その他では、端午の節句や七夕、土用の丑やお雛祭りなど季節の節目に合わせて特別献立を提供した。
- ・平成24年度に非常用備蓄食(利用者110名分、3食×3日分)を設置し、災害時等の食事提供に備えている。平成29年度に(利用者110名分、職員30名分3食×3日分)補充を行う。今後、避難訓練実施日に提供していく。
- ・平成30年には地域住民用の備蓄食(120名×3日分)を設置。

7. 職員研修

(1) 外部研修

実施月日	研修内容	研修場所	出席者数
6月4日	近救協 感染症の発生及び蔓延の予防研修会	オンライン	生活支援員
7月20日	近畿救護施設研究協議会	オンライン	生活支援員
8月2日	第1回大阪市社会福祉施設職員人権研修	オンライン	生活支援員
10月1日	第2回大阪市社会福祉施設職員人権研修	オンライン	生活支援員
10月26日	近救協 コミュニケーションスキルアップ研修	オンライン	生活支援員
12月3日	大阪市生活保護施設連盟 施設長会	大阪市	施設長
12月21日	第3回大阪市社会福祉施設職員人権研修	オンライン	生活支援員
12月27日	近救協 調査、研究・研修委員会	大阪市	施設長
2月3・4日	姫路市防火管理新規講習	姫路市	生活支援員
3月2日	第4回大阪市社会福祉施設職員人権研修	オンライン	生活支援員

(2) 内部研修

実施月日	研修内容	講師
6月3日 8月10日 10月18日 12月24日	「個別支援計画作成」	看護師 山本芳枝
11月19日 12月22日 1月26日 2月24日 3月29日	「救急対応研修」	生活支援員 佐用雅志

- (3) 職員意識調査(モラルサーベイ)の実施  
 職員の施設に対する率直な意見を知り、それを基にしてより一層働きやすい、明るい、風通しのよい職場をつくる目的で実施した。

## 8. 会 議

施設運営と利用者処遇を円滑にするため各会議を定期的実施した。

- (1)職員会議 (月 1 回)・・・ 各会議の報告や利用者支援全般に関する事項の協議・検討の場とした。  
 (2)リーダー会議 (月 1 回)・・・ 利用者支援全般に関する事項の検討の場とした。  
 (3)リスクマネジメント会議・・・利用者の生活面の事故や事故につながる可能性をチェックしその事故に対する危機回避の検討を行った。  
 (4)スタッフ会議 (月 1 回)・・・ 介護職員が利用者支援上の諸問題について検討した。  
 (5)グループ会議 (班 月 1 回)・・・個別支援計画の作成、モニタリング、利用者の心身、生活面の方向性の検討行う。  
 (6)給食会議 (月 1 回)・・・ 厨房委託業者と行事食や利用者からの苦情への対応を話し合う場とした。  
 (7)居宅生活訓練会議(月 1 回)・・・居宅生活訓練事業に関する事項の検討・協議。  
 (8)医務会議 (2 カ月 1 回)・・・ 医療面よりの利用者の心身状況、支援の方向性を検討した。

## 9. 安全管理

### (1) 防火防災

#### 《防災訓練実施状況》

年 月 日	訓練内容	参加者数
9月22日	施設独自による通報、初期消火、避難誘導・報告訓練(日中想定)※避難誘導訓練終了後、水消火器による消火訓練実施	利用者109名 職員 20名
3月30日	施設独自による通報、初期消火、避難誘導・報告訓練(夜間想定)	利用者105名 職員 3名

### (2) リスクマネジメント

施設生活での安全を図るためハード面、ソフト面から対策を講ずることを目的とした。ヒヤリ・ハット体験の情報収集を行い、それを分析かつ検討することにより他人事ではなく自身の問題として捉えるとともに対策を講じた。

《事故報告》

事故発生場所

場 所	件 数	場 所	件 数	場 所	件 数
食 堂	12	喫煙室	1	車両事故	0
居 室	15	トイレ	2	施設外	4
S R	11	車 中	0	廊 下	6
浴 場	4	談話室	0	その他	4
合 計		59件			

事故報告の内容

内 容	件数	内 容	件数	内 容	件数
転倒・転落	33	破損・紛失	4	無断外出	0
誤 薬	7	異物混入	0	その他	10
配 薬	1	誤 嚥	1		
配下膳	3	暴 力	0		
合 計		59件			

《ヒヤリハット報告》

ヒヤリハット発生場所

場 所	件数	場 所	件数	場 所	件数
S R	8	廊 下	0	施設外	0
浴 室	1	洗濯室	0	食 堂	3
駐車場	0	居 室	1	作業室	0
合 計		13件			

ヒヤリ・ハット報告内容

内 容	件数	内 容	件数	内 容	件数
配 薬	1	破損・紛失	0	暴 力	0
転倒・転落	1	配下膳	2	無断外出	0
誤 薬	0	異物混入	0	その他	9
合 計		13件			

(3) 個人情報保護

個人情報保護法の適用遵守義務を受け個人情報データ、ケース記録等の管理の徹底を行った

10. 苦情解決

(1) 基本方針

社会福祉法第82条の規程により施設利用者がその苦情を公に且つ組織的に対応し、苦情内容の適切な解決に努める。

(2) 苦情解決状況

苦情解決責任者	救護施設ジョイガーデン 施設長
苦情受付担当者	救護施設ジョイガーデン 副施設長
苦情解決第三者委員	社会福祉法人太陽社会福祉事業協会評議員（1名） 峰相山 鶏足寺 住職（1名）
受付苦情	受付件数・11件（投書枚数は11枚）
（令和2.4.1 ～令和3.3.31）	受付ルート・文書（意見箱への投函）による受付
苦情解決第三者委員への報告	令和4年5月11日

区分	内容	解決方法	件数
1 施設への不満	職員の支援のあり方についての不満	リーダー会議において改善策を考え、職員に対して支援のあり方についての指導を行う。又、職員会議にて統一した支援の周知徹底を図る。	3
	食事のメニュー及び調理方法への不満	栄養士より本人の意向を確認し、給食会議にて話し合いを行う。	4
	行事についての不満	職員会議等にて利用所の気持ちにくみ取ること、情報の伝達方法を協議する。	0
2 他利用者への不満	利用者の生活態度の不満	職員より現状、気持ちを把握し、利用者同士が腑に落ちるよう対応を検討する。	4
		懇親会にて周知する。	0

## 1 1. 地域交流

### (1) 清掃活動

地域へ貢献することを意図して地域清掃活動を実施した。施設前の道路については施設を拠点に左右100メートルの範囲を活動場所とし、山道であるが利用者が多くゴミの不法投棄が多い大堤峠は山頂から施設方面への坂道終点までを活動範囲とした。その日の天候により参加する利用者の数はまちまちであった。

#### 《清掃活動状況》

年月日	実施場所	参加人数
4月17日(土)	施設前の道路	雨天中止
5月15日(土)	施設前の道路	利用者 11名・職員3名
6月19日(土)	大堤峠	雨天中止
7月17日(土)	大堤峠	利用者 5名・職員2名
8月21日(土)	施設前の道路	高温にて熱中症の危険有中止
9月18日(土)	施設前の道路	利用者 7名・職員2名
10月16日(土)	大堤峠	利用者 8名・職員2名
11月20日(土)	施設前の道路	利用者 7名・職員2名
12月18日(土)	大堤峠	利用者 4名・職員2名
1月15日(土)	施設前の道路	利用者 4名・職員2名
2月19日(土)	大堤峠	雨天中止
3月19日(土)	大堤峠	雨天中止

### (2) ボランティア活動受入状況

令和3年度も新型コロナウイルス対策のため、すべてのボランティアの受け入れを中止とした。

## 1 2. 施設整備

### (1) ワックス

5月2日～5日に各階居室と廊下・談話室・食堂のワックス掛けを行った。

## 1 3. 職員健康診断

職員の健康管理のため、次の項目について年1回検査を行った。

検査項目：レントゲン間接撮影、検便、検尿、検血、体重測定、血圧測定、視力検査、聴力検査、成人病検診（35歳以上は胃透視検査）、内科診察、その他

実施日：令和3年4月5日～令和3年6月25日

対象人数：30名

14. 利用者状況

(1) 令和3年度在籍者数動向

	当月初日人数	入所者数	退所者数	当月末人数
令和3年 4月	109	2	2	108
5月	108	1	3	106
6月	106	1	3	105
7月	104	4	2	105
8月	105	1	2	105
9月	108	4	0	110
10月	110	0	1	109
11月	110	3	1	111
12月	111	0	2	109
令和4年 1月	109	1	3	107
2月	108	1	0	108
3月	108	1	0	109
合計	1,296	19	19	1,292
月平均	108	1.33	1.33	107.67

(2) 令和3年度在籍者 実施機関・福祉事務所内訳

福祉事務所	人数	福祉事務所	人数
大阪市	20	川西市	3
姫路市	49	尼崎市	2
加古川市	7	宝塚市	1
たつの市	4	加東市	1
高砂市	2	養父市	3
明石市	8	たつの健康福祉	5
神戸市	3	加古川健康福祉	2
三木市	3	堺市	5
西脇市	1	岡山市(北)	1
朝来市	2	西宮市	2
洲本市	1	合計126名	

(3) 令和3年度在籍者 障害状況

障害別 性別	知的障害	身体障害	精神障害	知的 + 身体	知的 + 身体	知的 + 身体	生活 障害	計
男性	11	8	30	0	0	0	0	49
女性	0	0	0	0	0	0	0	0
計	11	8	30	0	0	0	0	49

(4) 令和3年度在籍者 年齢状況

年齢 性別	30歳 以下	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75歳 以上	計
男性	2	5	20	34	23	15	13	12	124
女性	0	0	0	0	0	0	1	1	2
計	2	5	20	34	23	15	14	13	126

(5) 入所・退所状況 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

入所者数	退所者数
19	19

退所理由	人数
居宅移行 (敷金退所)	10
自己都合による退所	2
他施設入所	1
無断による退所	0
入院 (措置切れ)	1
死亡	2
その他	3
計	19